

## 2022年さらに進化！福岡パルコ館内ショップの サステナブルな取り組み【SDGs】

～廃材利用内装・食品ロス削減・循環型生産・容器回収～

近年サステナブル・エシカル・SDGsなどの取り組みが注目される中、株式会社パルコにおいても、サステナビリティ方針である「多様な個性と感性をつなぎ、次世代と共に、心躍るサステナブルなライフスタイルを共創する」ことを目指し、取り組んでおります。

この度、福岡パルコでは、1月24日（月）にサステナブルな取り組みをしている館内ショップを紹介する特設サイトを公開します。

私たちは、毎日何万人ものお客様に訪れていただく、生活に寄り添った商業施設だからこそ、その取り組みを発信する役割があると考えています。



福岡パルコ館内には、それぞれの視点でSDGsに取り組むショップが多くあります。特に2021年秋の大リニューアルでは、コンセプトや店作り等ブランドの在り方からサステナブルやSDGsを意識するショップにご出店いただきました。今回はサイトで掲載するショップの一部をご紹介します。

是非、貴媒体での取材、内容をお取り上げ頂きますようお願いいたします。

### 01. 廃材を利用した店舗内装

スナイデルとザボディショップは21年のリニューアルオープンを機に、リサイクル素材を使用したサステナブルな内装へと生まれ変わりました。

#### ●本館2F スナイデル

2021年9月 RENEWAL OPEN

店内の装飾に使用されているグリーンのガラスは使われなくなった蛍光灯から、グレーのガラスはブラウン管から作られています。



他にも、再生紙と廃石膏から作られた天井ボード、有害物質として指定されている鉛を使用しない鏡、土に還る生分解性の素材を使用したマネキン等、可能な限りサステナブルな素材を使用しています。

## ●本館3F ザボディショップ

2021年9月 RENEWAL OPEN

全世界に約3,000店舗を展開する自然派化粧品ブランドのザボディショップが、日本独自の取り組みとして活用しているのが引退した東海道新幹線の車両アルミです。

福岡パルコ店では、レジカウンターとその奥の壁面が車両アルミを再生して作られています。



## 02. 食品ロス削減

日本では年間570万t※の食品が本来食べられるうちに捨てられ、大きな問題になっています。福岡パルコにも、食品を取り扱う事業者として食品ロス問題に真剣に向き合っているショップがあります。

※農林水産省 令和元年度推計値

## ●本館5F ナチゅ村

2021年2月 NEW OPEN



オーガニックスーパーのナチゅ村では、「ストップ食品ロス！」のPOPが陳列棚に貼られています。棚の手前から商品を取る「手前どり」を推奨するものです。

また、21年夏からは有料レジ袋にライスレジン配合のものを導入しました。食用に適さない古米や破碎米をプラスチックへとアップサイクルした新素材です。

## 03. 循環型の生産過程

商品を生産・販売する過程で廃棄物をゼロにすることは難しいですが、自社内で素材を循環させることでそれらを極力少なくしたり、付加価値を与える取り組みをしているショップもあります。

## ●新館4F ネストローブ/ネストローブ コンフェクト

2021年SS発表

2021年春夏に発表した「UpcycleLino」シリーズは、洋服を裁断する過程で発生する裁断くずを利用して生産されています。その取り組みはゴミを極力出さない循環型のモノづくりとして評価され、2021年にグッドデザイン賞を受賞しました。



再生するのに環境負荷がかかる、色のついた裁断くずはフェルト状に加工した後、熱で圧縮、硬化させることで丈夫なハンガーに生まれ変わります。商品を購入したお客様にノベルティとして進呈しています。



## ●本館5F Olvie (オルヴィエ)

2021年9月 NEW OPEN



オリーブやクロモジを中心としたナチュラルなプロダクトを展開するOlvieの店内は「都会の小さな森」をイメージしています。店内に並ぶ商品は、防腐剤・合成着色料・石油系成分を一切使用していません。排水溝に流しても水を汚染しないサステナブルな商品づくりが特徴です。

また、店内奥にはリラクゼーションルームが併設されているため、上質なオイルを使用したボディトリートメントを受けることができます。

## ●本館1F コスメキッチン

## ●本館1F スナイデル ビューティ

2021年9月 NEW OPEN

株式会社マッシュビューティーラボの両ショップは、お客様から回収した空き容器からノベルティのエコバッグ、店内の荷物置きカゴやスタッフ制服を生産しています。スナイデル ビューティの制服は同グループのアパレルブランド、スナイデルが担当しており、可愛いデザインに大変身しています。



## 04. 商品や空き容器の回収

コスメキッチン・スナイデル ビューティのように「使用済みのものをお店に返す」という取り組みはお客様にとって参加しやすい行動の一つであるため、取り入れるショップが館内でも続々と増えています。

## ●本館5F ラッシュ

2021年9月 新プランスタート

ラッシュ福岡パルコ店では月に1,000個近い容器が回収されています。対象商品の容器5個を店頭を持ち込むとフレッシュフェイスマスク1個と交換ができる特典が付いています。10年以上前から行っていますが、21年9月からはさらなる回収率向上を目指し、空き容器1個30円（最大5個まで）として会計時に利用できるプランを導入しました。



## ●本館5F ボンフェットア・ドウ

2021年10月 スタート

雑貨を取り扱うボンフェットア・ドウでは、製造過程で生じた廃棄分や端材などを利用したリサイクルPVC製の商品（手帳、ポーチ、ペンケース等）が販売されています。21年10月からはそのPVC製手帳のカバーをお客様から回収し、資源としてさらに再利用する取り組みが始まりました。

2022年1月24日(月) 福岡パルコHP内に  
サステナビリティ特設サイトが開設！

<https://fukuoka.parco.jp/page/sustainable/>  
Reported by 天神サイト

## お問い合わせ先

＜福岡パルコ営業課＞

住所：〒810-0001

福岡市中央区天神2-11-1 福岡PARCO新館5F

(担当)

久保田 ([kubo-mana@parco.jp](mailto:kubo-mana@parco.jp))根本 ([nemo-nao@parco.jp](mailto:nemo-nao@parco.jp))広報：山下 ([yama-megu@parco.jp](mailto:yama-megu@parco.jp))